

2016年11月23日

報道関係各位

ビール酒造組合
日本洋酒酒造組合

**第15回 未成年者飲酒防止
ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン
5,794点の応募の中から
最優秀賞4作品・学校賞2校を決定！！**

ビール酒造組合(会長代表理事:平野 伸一)は、当組合の活動の一環として、国税庁、文部科学省、厚生労働省など関係省庁および、全国養護教諭連絡協議会、全国のPTA等の団体のご後援をいただき、日本洋酒酒造組合との共催で「第15回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン」を本年6月から9月末日まで実施いたしました。このたび、最優秀賞受賞者および学校賞受賞校を決定し、11月23日(水・祝)に表彰式を開催しました。

今回のキャンペーンでは、全国の中学生・高校生から5,794点の作品を応募いただきました。選考委員会(審査委員長:東ちづる氏)による厳正な審査の結果、中学校・高等学校のポスター部門・スローガン部門からそれぞれ最優秀賞各1点、優秀賞各2点、佳作各10点の合計52点と、学校賞部門から中学校1校、高校1校を選出いたしました。



第一ホテルアネックス(東京)で行われた表彰式／2016年11月23日(水・祝)

前列(向かって左より): 船越 真樹子さん、加藤 沙矢佳さん、花澤 樹さん、福本 温さん、
関根 幸枝先生、長濱 直子先生
後列(向かって左より): 東ちづる審査委員長、平野 伸一 会長代表理事

ビール酒造組合では、2002 年度から「未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン」を実施しております。独創性に富んだ作品を制作することにより、未成年者自身が飲酒防止に対する関心を高めるとともに、未成年者飲酒が及ぼす弊害に関する理解促進の一助となると考えております。

なお、各部門の最優秀賞受賞者および学校賞の受賞校を対象とする表彰式を2016年11月23日(水・祝)に第一ホテルアネックス(東京)にて開催しました。当日は、審査委員長の東ちづるさんおよびビール酒造組合・平野 伸一会長代表理事より、表彰状・副賞などが授与され、審査の講評をしていただきました。

当組合では、今後も本キャンペーンを実施し、未成年者飲酒防止活動を定着させていきたいと考えております。

<平野 伸一 会長代表理事 挨拶>

ビール酒造組合は日本洋酒酒造組合と共催で本キャンペーンを実施をまいりました。「未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン」は、今年で15回目になります。これもひとえにご後援を頂いている国税庁、内閣府、警察庁、文部科学省、厚生労働省、各学校の関係団体、そして東ちづる審査委員長をはじめとした審査員の方々、関係各位のご支援のおかげでございます。ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本キャンペーンの目的は、中学生、高校生が自らポスターやスローガンを制作して頂くことを通じて、未成年者飲酒防止の意味や重要性について考えて頂くことにあります。また、学校賞は未成年者飲酒防止に関する学校単位の優れた活動を選出、表彰し、それを全国に発表することで、学校における未成年者飲酒防止の教育活動の一環となることを願い、実施しております。

本年は、ポスター・スローガン・学校賞で5,794点の多くの応募を頂戴いたしました。作品はどれも一生懸命に考え、制作をしていただいた力作です。また、学校賞の取り組みも各校とも大変熱心にお取り組みされたものであると存じます。

数多くの作品の中からポスター・スローガン・学校賞の最優秀を選定する審査は例年白熱した中で行われております。本日、各賞を受賞された皆様は、特に優れた作品を制作し、また活動を実施していただいた方々です。

受賞者ならびにご関係の皆様のご努力に敬意を表しますとともに、心よりお喜び申し上げます。本日、ご出席いただきました皆様を始め、キャンペーンにご応募いただきましたすべての方々の思いが未成年者飲酒防止の輪を拡げ、この取り組みがさらに充実して発展して参りますことを心からご祈念申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

<東ちづる 審査委員長の講評>

皆さんおめでとうございます。今日こうして皆さんに会うことを本当に楽しみにしていました。審査は大変です。さまざまなジャンルの人たちがいろいろな思いや立場、相性があります。受賞者の皆さんの学年、学校、男女すらもわからない中で審査をしてきたので、今回はこうやって女子が3人で男子が1人なんだとか、どういったことを皆さんが一言いうのかを本当に楽しみにしてきました。

是非、この機会に本キャンペーンの応募を増やすように、同級生や他の学校、後輩に伝えてほ

しいと思います。学校の勉強、塾、クラブ活動は全部大切ですが、それ以外の活動も大切です。普段考えないことをつきつめて考えること、脳をフル活動させることも面白いものです。

具体的にいうと、実はポスターもスローガンも過去と似たような作品が多くなってきています。表現は無限です。深く心に突き刺さるような、審査員の人たちが「おおこうきたか！すごいな今年は！！」と思うようなものをクリエイションの創造とイマジネーションの想像力を両方を持って制作してほしいと思います。応募作品の中でも最も多いのが、お酒を手に持ったポスターで、またバットでお酒を打ったり、蹴ったりしてるモチーフも多いです。

ここで言いたいことは、お酒は決して悪いものではないということです。未成年まではお酒は飲まないでほしいです。それには理由があります。そして、大人になったらお酒と上手に付き合いましょう。なぜなら、お酒には、素敵な歴史、文化があります。いまもずっとお酒の研究が続いていて、メーカーの方々が作り、物流の方々が運んでくれて私たちの元に届けられます。

お酒は、大人になったらコミュニケーションツールにもなります。お酒自体が悪いものではないのです。それが伝わるスローガン、ポスター、学校賞に取り組んでほしいと思います。その点をたくさんの人たちに是非知らせてください。

これから受賞者の皆さんは懇親会がありますが、中高生の皆さんは大人と話すことはあんまりないと思います。しかし、そんな中いっぱい失敗して、恥ずかしい思いをすることも気づきとなって人生の栄養になっていきます。

改めましておめでとうございます。そして、応募して頂きありがとうございました。

- ◇主催 : ビール酒造組合
- ◇共催 : 日本洋酒酒造組合
- ◇後援 : 国税庁、文部科学省、厚生労働省、内閣府、警察庁、(一社)全国高等学校 PTA 連合会、
(公社)日本 PTA 全国協議会、全国養護教諭連絡協議会、全国高等学校長協会、全国中学校長会
(公社)アルコール健康医学協会

※1ビール酒造組合とは…ビールメーカー5社で構成される特別認可法人です。
日本洋酒酒造組合とは…ウイスキー等メーカー72社で構成される特別認可法人です。

**「第15回 未成年者飲酒防止 ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン」
受賞者一覧**

※ 受賞作品はビール酒造組合ホームページ(<http://www.brewers.or.jp/>)からご覧いただけます。

●ポスター部門:中学生 受賞作品

	氏名	氏名ふりがな	都道府県
最優秀	船越 真樹子	ふなこし まきこ	宮城県
優秀	松田 葉苑	まつだ しおん	京都府
優秀	森下 海玖斗	もりした みくと	兵庫県
佳作	佐藤 明穂	さとう あきほ	岩手県
佳作	木村 天美	きむら あみ	福岡県
佳作	石川 つぐみ	いしかわ つぐみ	静岡県
佳作	関根 慧	せきね すい	東京都
佳作	馬場 ひなた	ばば ひなた	福岡県
佳作	関口 眞央	せきぐち まお	栃木県
佳作	杉山 優衣	すぎやま ゆい	神奈川県
佳作	木下 葵	きのした あおい	静岡県
佳作	坂本 いと	さかもと いと	岩手県
佳作	栗山 知大	くりやま ちひろ	栃木県

＜最優秀賞受賞 ポスター＞



【ポスター部門:中学生 最優秀賞受賞作品】 船越 真樹子さん(宮城県)

●ポスター部門:高校生 受賞作品

	氏名	氏名ふりがな	都道府県
最優秀	加藤 沙矢佳	かとう さやか	岐阜県
優秀	折久木 佑奈	おりくき ゆな	東京都
優秀	山川 潮莉	やまかわ しおり	岐阜県
佳作	水野 そよか	みずの そよか	神奈川県
佳作	酒井 優佳	さかい ゆうか	岐阜県
佳作	池田 百々花	いけだ ももか	宮崎県
佳作	野田 彩夏	のだ あやか	東京都
佳作	雪松 夢亜	ゆきまつ むうあ	鹿児島県
佳作	中山 匠	なかやま たくみ	岐阜県
佳作	滝 真実	たき まみ	兵庫県
佳作	高橋 美紀	たかはし みき	東京都
佳作	木村 美里	きむら みさと	鹿児島県
佳作	近藤 寛子	こんどう ひろこ	岐阜県

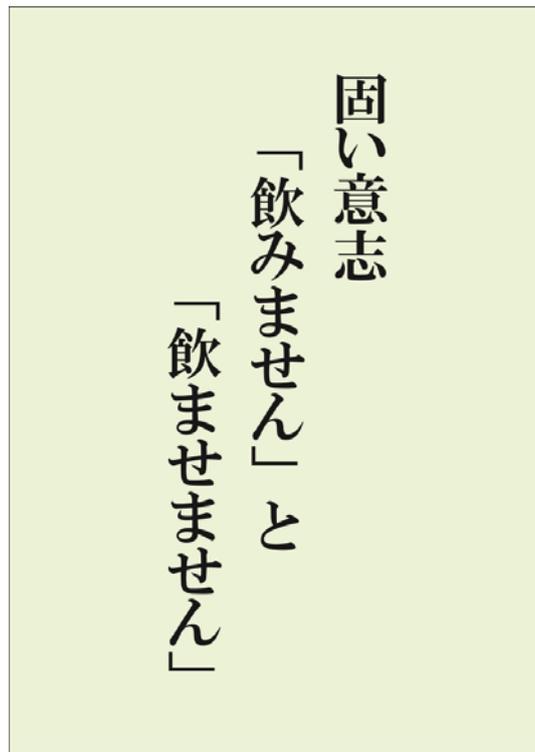
<最優秀賞受賞 ポスター>



【ポスター部門:高校生 最優秀賞受賞作品】 加藤 沙矢佳さん(岐阜県)

●スローガン部門:中学生

【スローガン部門:中学生 最優秀賞受賞作品】 花澤 樹さん(静岡県)

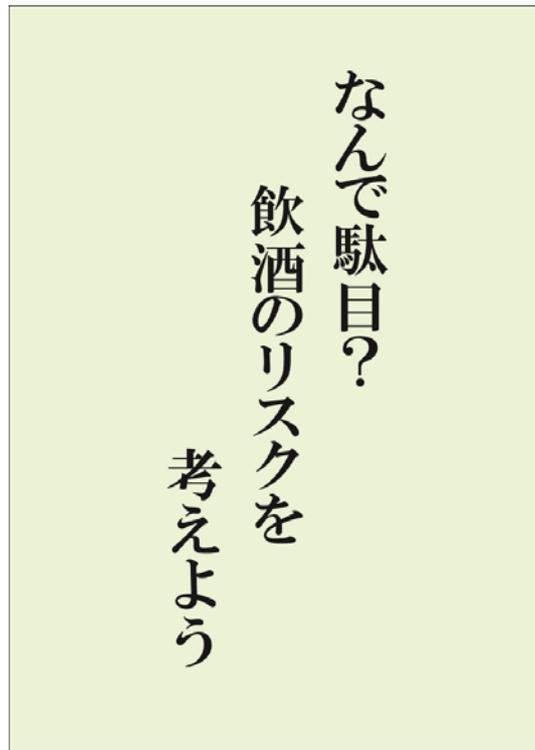


【スローガン部門:中学生 受賞作品一覧】

	氏名	氏名ふりがな	都道府県
最優秀	花澤 樹	はなざわ いつき	静岡県
優秀	臼倉 浩太郎	うすくら こうたろう	東京都
優秀	垣野 夏芽	かきの なつめ	大阪府
佳作	清水 南海	しみず みなみ	山口県
佳作	木原 綾音	きはら あやね	福岡県
佳作	水子 宏希	みずこ ひろこ	岡山県
佳作	倉田 玲奈	くらた れな	山口県
佳作	堀内 涼花	ほりうち りょうか	福岡県
佳作	杉本 優衣	すぎもと ゆい	静岡県
佳作	村中 琉紫	なかむら りゅうし	山口県
佳作	林 敦	はやし あつし	北海道
佳作	山本 駿太郎	やまもと しゅんたろう	大阪府
佳作	下萩 南耀	しもはぎ みなか	東京都

●スローガン部門:高校生

【スローガン部門:高校生 最優秀賞受賞作品】 福本 温さん(京都府)



【スローガン部門:高校生 受賞作品一覧】

	氏名	氏名ふりがな	都道府県
最優秀	福本 温	ふくもと のどか	京都府
優秀	宇山 心	うやま しん	京都府
優秀	竹本 明音	たけもと あかね	京都府
佳作	小松 彩花	こまつ さやか	長野県
佳作	中野 未沙貴	なかの みさき	静岡県
佳作	得能 綾香	とくのう あやか	愛媛県
佳作	上山 優里愛	かみやま ゆりあ	東京都
佳作	大森 慎也	おおもり しんや	長野県
佳作	武田 明	たけだ めい	東京都
佳作	荒木 萌恵	あらき もえ	大阪府
佳作	谷田部 妃南	やたべ ひな	福島県
佳作	山本 茉実	やまもと まみ	静岡県
佳作	毛利 紀吏子	もうり きりこ	愛媛県

<最優秀賞受賞 学校賞>

● 中学校

都道府県	学校名	担当者名
茨城県	鹿嶋市立高松中学校	関根 幸枝

茨城県 鹿嶋市立高松中学校

鹿島灘に面した温暖な地域にある本校の生徒は大変落ち着いた生活をしているものの、学習や運動で積極性に欠ける面がみられる。ほとんどの生徒が隣接する小学校から進学し、あまり変化のない人間関係の中で、友だちとの関わりがうまくいかず、人間関係に課題のある生徒が多い。そこで、「子どもたちに強くしなやかな心を育てる」実践として、「飲酒防止」をテーマにした健康教育を実践した。

<取り組み内容>

子どもたちが近い将来直面する「飲酒」をテーマにした保健体育科(保健分野)の授業実践をベースに、全校生徒参加の「飲酒防止教室」を実践した。3年生の保健体育科の授業では、飲酒について知っていることをブレインストーミングで話し合い、正しい知識の確認をした。その後、後輩に向けた「飲酒防止」のポスターを作製した。また、「飲酒のきっかけ」について話し合い、「好奇心・興味」「親しい人からの誘い」がほとんどであることを確認し、「飲酒防止教室」での縦割り班活動につなげた。

なお、「飲酒防止教室」は、民間団体の協力で毎年2時間計画で実施しており、3年生が作製したポスターを見学し、医師や保健所職員から正しい知識についての講話を受ける。その後、生徒保健委員会の説明をもとに、教員や民間団体、保護者とともグループを作り、3年生がリーダーとなって「親しい人から飲酒を誘われた際の対処の仕方」「酒の広告分析」についてグループワークを行い、自分の言葉で自分らしく断るための見通しや、正しい情報を見極める力について学んだ。

● 高等学校

都道府県	学校名	担当者名
沖縄県	嘉手納高等学校	長濱 直子

沖縄県 沖縄県立嘉手納高等学校

沖縄県は飲酒に関して寛容なイメージがあり、地域の行事等で大人が飲酒する場面を幼い頃より見る機会が多い。そのため、生徒指導で飲酒による指導を受ける生徒や保健室に来室する生徒の悩みの中にも家族の飲酒問題を背景に抱えていることもある。このような現状を踏まえて飲酒が体に与える影響や社会問題について知ることで、自ら考えて行動、選択できる力を身につけてほしいと思い取り組んだ。

<取り組み内容>

保護者を対象とした意識調査ならびに生徒を対象とした飲酒のアンケート調査を実施。アンケートの結果を受け、教科担任と養護教諭によるチームティーチングを行った。さらに沖縄県主催の催事である、飲酒運転根絶県民大会に生徒含めて参加するなど地域と連携した幅広い活動が評価された。また、保健学習においてはグループワークを中心にして生徒の意見を授業に反映させることができたほか、教職員からも防止教育が必要という意見があり、防止教育の重要性を伝えた。

<過去応募数・審査結果について>

	応募総数	中学校			高校		
		ポスター	スローガン	学校賞	ポスター	スローガン	学校賞
(第1回)	3,176	(1933)	(672)	(-)	(133)	(438)	(-)
(第2回)	6,495	(3273)	(2241)	(2)	(385)	(564)	(9)
(第3回)	5,408	(3702)	(1131)	(2)	(238)	(310)	(4)
(第4回)	9,981	(4951)	(2936)	(3)	(925)	(1125)	(12)
(第5回)	11,168	(4388)	(4084)	(3)	(630)	(2020)	(14)
(第6回)	8,303	(4801)	(1905)	(1)	(588)	(982)	(8)
(第7回)	9,663	(5132)	(3084)	(5)	(682)	(700)	(11)
(第8回)	10,932	(4524)	(3968)	(3)	(485)	(1908)	(9)
(第9回)	7,846	(4403)	(1519)	(1)	(892)	(1014)	(4)
(第10回)	7,268	(3,568)	(1,982)	(1)	(816)	(881)	(5)
(第11回)	9,292	(3,859)	(3,09)	(1)	(756)	(1,537)	(8)
(第12回)	6,686	(1,956)	(3,257)	(1)	(587)	(871)	(4)
(第13回)	7,575	(2,038)	(3,052)	(2)	(505)	(1,538)	(17)
(第14回)	8,531	(2,421)	(3,620)	(1)	(842)	(1,625)	(6)
第 15 回							
全応募数	5,794	750	2,795	10	417	1,803	16
1次審査	-	54	139	-	56	115	-
2次審査	-	25	31	6	25	27	8
最終審査会	-	13	13	1	13	13	1

「第15回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン」 応募要項

- ◇名称 : 「第15回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン」
- ◇募集内容 : ●ポスター・スローガン部門: 未成年者の飲酒防止をPRするポスター・スローガン
・最優秀作品は、日本教育新聞を通じて全国の中学校・高等学校にポスターとして配布いたします。
・入選作品については、当組合が各種啓発活動において、活用いたします。
●学校賞部門: 未成年者飲酒防止に関する学校全体での取り組み
- ◇応募資格 : ●ポスター・スローガン部門: 平成28年6月1日現在、中学校・高等学校に在学している方
●学校賞部門: 全国の中学校、高等学校
- ◇応募形式 : ●ポスター: ハツ切り(27×38 cm)～四ツ切り(38×54 cm)以内のサイズ
* コンピューターグラフィックスでの応募も受け付けています。
(出力サイズ B4または A3)
●スローガン: ハガキ1通につき1作品を記入
●学校賞: 学校賞の応募シートに必要事項を記入
(応募シートは、キャンペーンリーフレットを使用。
またはビール酒造組合、日本教育新聞社ホームページより出力)
- ◇必要事項 : ●ポスター・スローガン部門:
1)住所(郵便番号) 2)氏名 3)年齢 4)学校名・学年 5)電話番号
6)制作活動を通して感じた、「未成年者飲酒」に関する印象および感想
* 作品ごとに、ポスターは裏面に1～6を記入、スローガンはハガキ表面に1～5を、ハガキ裏面にスローガンおよび6をご記入ください。
●学校賞部門:
1)学校名 2)代表者名(学校長名) 3)担当者名(教諭名) 4)担当科目
5)所在地(学校住所) 6)電話番号 7)全生徒数
8)未成年者飲酒防止に関する取り組み
* エントリーシートに上記の必要事項をご記入ください。
- ◇募集期間 : 平成28年6月15日(水)～平成28年9月30日(金)必着
- ◇選考方法 : 厳正なる審査の上、入選作品を決定いたします。
- ◇発表 : 入選者には事務局より直接ご連絡いたします。
また、ビール酒造組合ホームページ上で発表いたします。
- ◇表彰式 : 平成28年11月23日(水) 東京で開催予定
* 東京での表彰式終了後、平成29年1月以降に学校賞受賞校を訪問し、各受賞校での表彰式と東ちづるさんによる未成年者飲酒防止に関する講演を行う予定です。
- ◇審査委員長: 東 ちづる氏(女優)
1960年 広島県生まれ。
ドラマ、CM、コメンテーターのほか、講演、エッセイ執筆など幅広く活躍。骨髄バンクやドイツ平和村などのボランティア活動を20年以上続け、2012年には一般社団法人「Get in touch」を設立し理事長を務めている。主な著書に「わたしたちを忘れないで～ドイツ平和村より」、エッセイ「らいふ」。

◇報 奨 : 【ポスター部門 中学生、高校生】

最優秀賞(各1名)10万円分の図書カード、盾
優秀賞 (各2名)1万円分の図書カード、賞状
佳作 (各10名)5千円分の図書カード、賞状

【スローガン部門 中学生、高校生】

最優秀賞(各1名)5万円分の図書カード、盾
優秀賞 (各2名)5千円分の図書カード、賞状
佳作 (各10名)3千円分の図書カード、賞状

【学校賞部門 中学校、高等学校】

各1校 30万円分相当の商品、賞状、
審査委員長(東ちづる氏)の学校訪問による講演会

◇応募先 : 〒108-0023 港芝浦郵便局留め

「第15回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン」

事務局

◇詳細 : ビール酒造組合ホームページ : <http://www.brewers.or.jp/>

◇お問い合わせ先 : 事務局電話番号 : 03-5443-1232(土・日・祝日を除く10:00~18:00)

◇主催および共催・後援一覧 :

主催:ビール酒造組合 ※1

共催:日本洋酒酒造組合 ※2

後援:国税庁、文部科学省、厚生労働省、内閣府、警察庁、

(一社)全国高等学校PTA連合会(公社)日本PTA全国協議会、

全国養護教諭連絡協議会、全国高等学校長協会、全日本中学校長会、

(公社)アルコール健康医学協会

<本件に関するお問い合わせ先>

第15回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン表彰式

広報事務局(電通PR 内)

担当:松澤(080-9283-4459)・山下

Tel:03-5565-8424 Fax:03-3542-0640